

2008年G8サミットNGOフォーラム 第2期(2007年9月18日~2008年9月)

参加団体

記入日: 2007年10月6日

* 団体名: (日本語) 「環境・持続社会」研究センター (JACSES)

(英語) Japan Center for a Sustainable Environment and Society

* 住所: 〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 2-3-2 三信ビル 401

* Tel: 03-3556-7323

Fax: 03-3556-7328

* 連絡用 E-mail: jacses@jacses.org

* ウェブサイト: <http://www.jacses.org/index.html>

参加ユニット:

貧困・開発ユニット	
環境ユニット	
人権・平和ユニット	

参加の形態:

運営NGO	
サポートNGO	

団体の設立年月日
1993年6月
団体設立の経緯と目的
1992年、ブラジルで開催された地球サミットを契機とし、持続可能で公正な社会を実現するため市民の立場で独立した研究・政策提言・情報提供を行うNGOの構想が提起され設立
代表者名
古沢広祐
団体の主な活動内容
<p>現在、次の2つのプログラムを中心に活動。</p> <p>持続可能な開発と援助: 途上国の持続可能な開発の実現のため、援助政策及び開発プロジェクトの改善をはかる。</p> <p>持続可能な社会と税制・財政: 国内の持続可能な生産消費形態の実現のため、政府資金(税制・財政)の改善をはかる。</p> <p>更に、以下のプロジェクトを展開。</p> <p>くらしとグローバリゼーション</p> <p>環境容量</p> <p>地球サミットフォローアップ</p> <p>水の商品化・民営化</p> <p>地球温暖化防止と国際協力</p>
NGOフォーラムで団体が実現したい活動
<p>以下の目標達成に向け、国内世論の盛り上がり・政策担当者の取組み推進等をはかる。</p> <p>1. 気候変動対策</p> <p>国内政策強化: 特に、環境税・炭素税導入</p> <p>国際協力進展: 特に、クリーン開発メカニズム(CDM)の質向上</p> <p>2. 政府開発援助</p> <p>援助政策改善: 特に、ADBセーフガード政策、新JICA/新JBICガイドライン策定</p> <p>プロジェクト改善: 特に、バングラデシュフルバリ石炭採掘事業及びネパール西セティ水力発電事業の改善</p>